

平成30年度事業計画

県民の健康増進と体力向上による、豊かな活力に満ちた地域社会づくりに寄与するため、「競技力の向上」と「生涯スポーツの振興」を目指して、次の事業を推進する。

競技力向上対策事業

1 競技スポーツ推進事業

中・長期的に競技水準を維持・向上させ、全国や世界で活躍する選手の継続的な育成を図るため、競技団体の活動を支援するとともに、これからの本県の競技力向上を担う人材を育成する。

(1) 山口県競技力向上対策委員会

中・長期的に競技水準の維持・向上を図るため、競技力向上対策委員会を設置し、各競技の特性に応じた選手の育成・強化や指導者の養成、スポーツ医・科学の活用等を総合的・計画的に推進する。

(2) オリンピックの機運を活用したジュニアの人材発掘

東京オリンピック開催を契機とした競技力向上の機運のもと、ジュニアアスリートの確保を強化し、国体や世界大会で活躍する選手の継続的な発掘・育成を行う。

① やまぐちチャレンジキッズ

競技力向上のため、成長期におけるジュニア選手に「運動の基礎となる身体能力を向上させるトレーニング」と「複数の競技を体験する機会」を提供し、競技団体が実施する次世代アスリートの発掘・育成を支援する。

② YAMAGUCHIジュニアアスリートアカデミー

山口県から世界へ羽ばたくアスリートを育成するため、スポーツ能力に優れた児童を早期に発掘し、小学4年生から中学3年生を対象に、「レスリング」、「セーリング」及び「フェンシング」の3競技に特化した育成プログラムを展開する。

(3) オリンピック等を見据えたジュニアの育成・強化

少年競技における選手の育成・強化活動に戦略的・効果的支援を行うことにより、国体総合成績10位台を達成できるよう本県競技水準の向上を図る。

① チームやまぐちパワーアップ事業(少年育成強化)

国体総合成績10位台の達成に向けて、有望競技種別を重点強化し、各競技団体が行うジュニアの育成から有望な選手の強化活動(中高成連携合同強化練習・強豪チームを招へいした強化試合等)まで、長期的な視点から戦略的な支援を行う。

② 中学生育成・強化支援

全国大会・国体等での活躍を目指して、県中学校体育連盟に対し、部活動の日常的な練習や外部指導者の招へい等に対し重点的な支援を行なうとともに、中学校・高等学校の一貫した強化体制の構築を行い、競技力の向上を図る。

③ 強化・育成拠点校活動支援

全国大会・国体等での活躍が期待される県内の強化・育成拠点校に対し、部活動の

日常的な練習や外部指導者の招へいなどに対し重点的な支援を行なうとともに、中学校・高等学校の一貫した強化体制の構築を行い、競技力の向上を図る。

(4) 地域の活性化を見据えたチームやまぐちの強化

成年競技の競技力向上に直結する、ふるさと選手や高い競技力を有するクラブや競技者を確保・活用することにより、総合成績10位台の確保を図るとともに、「チームやまぐち」の活躍により県民に夢と感動を与え、地域の活性化に繋げる。

① チームやまぐちパワーアップ事業(成年強化・ふるさと選手の活用)

国体総合成績10位台の達成に向けて、有望競技種別を重点強化し、ふるさと選手の確保・活用や強豪チームとの強化試合への支援など、各競技団体が行う強化活動に対して、実効性のある支援を行う。

② 国体選手(トップ指導者)の活用

競技水準の維持・向上及び指導者等の資質向上を目的として、全国から招へいしたトップレベルの競技者・指導者を引き続き確保するとともに、こうした人材を活用して競技スポーツ及び地域スポーツの普及促進を図る。

(5) 特殊用具等整備事業

練習競技用具、特殊用具・備品等の整備を行う。

(6) 優秀選手・トップスポーツクラブの指定制度

国体等で活躍が期待される選手や企業・大学・クラブチームを指定し、山口県代表、チームやまぐちの一員としての誇りと使命の自覚など選手の意識改革を図り、当該選手の強化を目的とした競技団体の取組や当該クラブの活動として行う日常的な練習等に対して支援を行う。

(7) 山口次世代コーチーズ育成事業

中央競技団体や全国トップレベルの指導者と密接に連携し、指導者の更なる指導力の向上と、次代を担う指導者の育成を図る。

① トップコーチ育成支援

県内指導者等が、中央競技団体や公益財団法人日本体育協会等の指導者研修会に参加し、国体監督の資格等を取得するとともに、県内指導者への伝達講習会を実施する等により、県内指導者の資質向上を図る。

② コーチングセミナー支援

全国トップレベルの指導者を招へいし、県内強化練習会等で選手への直接指導と同時に、県内指導者の研修会等を行うことにより、県内指導者の資質向上を図る。

また、全国トップレベルの指導者をスーパーアドバイザーとして、年間定期的に県内強化練習会等に招へいし、強化拠点における県内指導者の資質向上を図る。

(8) スポーツ医・科学サポート事業

競技力向上のため、フィジカル・メンタル・栄養の専門的視点から、スポーツ医・科学を活用した科学的データに基づく、競技特性や選手個々の技能、身体の発達段階等を踏まえたサポート体制の充実、強化を図る。

また、アンチ・ドーピング教育等を実施し、健全なスポーツ活動の推進に努めるとともに、スポーツ医・科学の知識や情報の発信・活用を通して、県民の健康・体力の保持増進を図る。

2 国民体育大会派遣事業

(1) 第73回国民体育大会(第74回冬季大会)中国ブロック大会開催及び選手団派遣

競技名	期 日	場 所
水泳他 31 競技 (中心開催日)	平成 30 年 5 月 26 日(土)～8 月 26 日(日) (平成 30 年 8 月 10 日(金)～12 日(日)) (平成 30 年 8 月 17 日(金)～19 日(日))	山口県 (高知、岡山、広島)
アイスホッケー	平成 30 年 12 月 8 日(土)～9 日(日)	広島県

(2) 第73国民体育大会への選手団派遣

競技名	期 日	場 所
会期前開催 水泳、ビーチバレー、ハンドボール、 クレール射撃	平成 30 年 9 月 9 日(日)～17 日(月)	福井県 (石川県、静岡県)
自転車	平成 30 年 9 月 25 日(火)～29 日(土)	
本大会 陸上他 34 競技 (特別競技含む)	平成 30 年 9 月 29 日(土)～10 月 9 日(火)	

(3) 第74回国民体育大会冬季大会への選手団派遣

競技名	期 日	場 所
スケート アイスホッケー	平成 31 年 1 月 30 日(水)～2 月 3 日(日)	北海道 釧路市
スキー	平成 31 年 2 月 14 日(木)～17 日(日)	北海道 札幌市

3 高校スポーツ奨励金制度事業

県外優秀選手等の県内高校への進学支援を目的に奨励金制度を実施し、県内定着による競技スポーツ活動の振興を図る。

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
新規選手	3名	8名	37名	36名	4名	4名	5名	5名	3名	4名	5名	5名
当該年度選手	3名	11名	48名	80名	74名	42名	13名	14名	12名	12名	12名	14名

累計選手 119名

総合的スポーツ振興事業

1 山口県体育大会開催事業

「やまぐち総合スポーツ大会」の一環として山口県体育大会を開催し、広く県民スポーツの普及振興を図る。

部 別	中心開催日	会 場 地
スポーツ少年団	平成 30 年 9 月 23 日(日・祝)	山口市他
中学校	平成 30 年 9 月 29 日(土)・30 日(日)	山口市他
高等学校	平成 30 年 11 月 11 日(日)	山口市他
一 般	平成 30 年 11 月 4 日(日)	山口市他
ス キ ー	平成 31 年 1 月 13 日(日)・14 日(月・祝)	広島県

2 地域スポーツ振興事業

- (1) 地域スポーツ振興の一環として、本県で開催される伝統的な競技会や全国・中国大会レベルの競技会に対して助成を行う。
- (2) 地域スポーツの普及、振興を図ることを目的に、郡市体育協会が主催する各種スポーツ事業に対して助成を行う。
- (3) 地域住民にスポーツ活動実践の場を提供しスポーツ活動の定着を目指すとともに、公認スポーツ指導者の地域における積極的な活用を図るため、各市町体育協会が実施するスポーツ教室に対して助成を行う。
- (4) 国体正式競技以外の加盟競技団体が、スポーツの普及促進のために実施する各種スポーツ事業に対して助成を行う。

3 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

- (1) 生涯スポーツ社会の実現を図るため、子どもから高齢者まで県民誰もが、年齢、興味・関心、技術・技能レベルに応じて、いつでも参加できる総合型地域スポーツクラブの創設及び育成を支援することで、スポーツ交流・元気県づくりを推進する。
- (2) 生涯スポーツ推進センターを新たに設置し、そこにスポーツコンシェルジュ2名を配置することで、県民のスポーツ参加を側面から支える体制を整備する。
- (3) スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの指導者等を対象とした講習会・研修会を開催し、地域スポーツ推進のために果たすことができる人材を創出する。
- (4) 県内8地域ごとに連絡協議会を組織し、地域スポーツクラブフェスタを開催することで、会員と一般参加者の交流を通じて、クラブへの加入促進や未設置地域での設立の加速化を図る。
- (5) 総合型地域スポーツクラブの活動充実・会員数の増加を図るために、クラブが実施するスポーツ教室やイベント・講演会等の専門的指導者活用について、スポーツ指導者等派遣事業制度により助成を行う。

4 青少年スポーツ育成事業

「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」「スポーツを通じて青少年のこころとからだを育てる」「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」の理念の下に、本県スポーツ少年団組織の充実強化と団活動の活性化を図る。

- (1) 登録促進事業
- (2) 指導者・リーダー養成及び研修事業
- (3) 団活動の充実強化事業
山口県体育大会の開催、全国・中国ブロック交流大会への派遣
全国スポーツ少年団剣道交流大会の実施
- (4) 国際交流事業
- (5) 顕彰事業
- (6) スポーツ少年団育成のための普及啓発事業
- (7) 地域スポーツ拠点育成支援事業
 - ① 地域スポーツ指導者研修会
ACP普及講習会・ACP講師講習会

② 地域スポーツ指導者養成事業（地域指定）

③ 女性指導者・リーダー研修会

5 国際スポーツ交流事業

スポーツを通じた国際交流を促進するため、各市町体育協会が実施する国際スポーツ交流事業に対して助成を行う。

6 スポーツ指導者養成・研修事業

(1) スポーツ指導者養成講習会

地域においてスポーツ活動の技術指導に当たる日本体育協会公認スポーツ指導者を養成するため、講習会を開催する。

(2) スポーツ指導者研修会

日本体育協会公認スポーツ指導者の資質向上を図るため、県スポーツ指導者協議会との共催で中部・東部・西部において研修会を開催する。

7 ジャパン・ライジング・スタープロジェクト

日本体育協会が実施する全国の将来性豊かなアスリートを発掘する事業を受託し、パラリンピック自転車競技（パラサイクリング）の拠点県として関係団体との協働により、障害者スポーツの普及・振興と地域スポーツの活性化を図る。

実施競技：パラリンピック自転車競技（パラサイクリング）

拠点施設：山陽小野田市 山陽オートレース場

8 顕彰・広報事業

長年にわたり本県スポーツの普及・振興に尽力された功績顕著な方を表彰する。

また、ホームページや広報誌により、本県スポーツの普及啓発を図る。

山口きらら博記念公園管理運営事業

山口きらら博記念公園（水泳プールを含む）の施設利用等の管理運営業務を行う。

財政基盤の確立事業

本協会の目的に沿った各種事業の推進に向けて、公益財団法人としてのメリットも活かしながら、企業協賛や寄付金、賛助会員、応援募金などの「チームやまぐち応援プロジェクト」を展開し、財政基盤の確立を図る。